

# JICA「気候変動適応策水分野における政策策定能力向上」研修（現地視察）

日時：2012年5月23日（水） 9:00～12:00

場所：神戸市東灘区



砂防事業の説明

JICA（独立行政法人 国際協力機構）の「気候変動適応策水分野における政策策定能力向上」研修の一環として、ベトナムから10名の方が六甲砂防事務所を来訪されました。



土石流実験

六甲山における砂防事業の取組みの説明や土石流実験を見ていただいた後、神戸市東灘区の住宅地に近接する焼ヶ<sup>やきが</sup>原<sup>はら</sup>えん堤などの現地視察を行いました。

土石流実験では、砂防えん堤の効果に興味を持たれ、「えん堤に土砂が溜まっても、本

当に土石流を何度も防ぐ事が出来るのですか？」と言った質問が出されたので、2回、3回と実験を繰り返しました。その結果、えん堤がある事によって下流の街が土石流の被害から守られた様子をご覧いただきました。

また渦森台地区<sup>うずもりだい</sup>斜面对策では、木々を残した対策工事に興味を持たれ、熱心に視察されていました。



焼ヶ原えん堤



渦森台地区斜面对策